

# 沿岸養殖通報(第8報)

【種がき 平成22年8月9日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁政部  
宮城県漁協各支所青年部・研究会

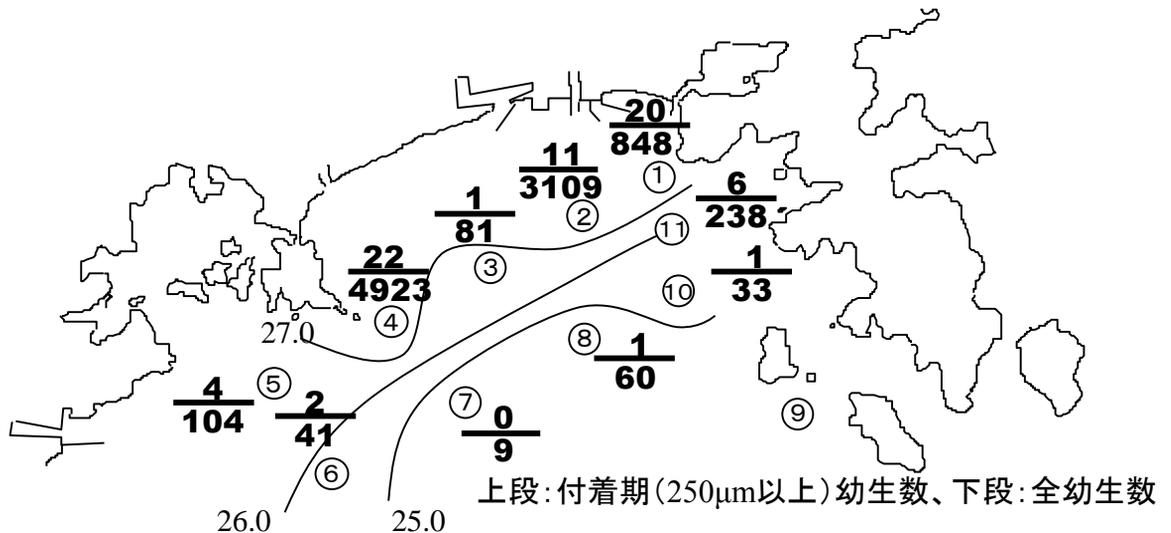
本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。試験連への付着状況及び研究会による調査結果をお知らせします。

## [概況]

1. 石巻湾の表面水温は24.3~27.4℃、比重は19.2~24.9でした。多くの調査点で透明度が高かったことから外洋水が湾内に入り込んでいます。
2. 透明度の高い外洋水の影響から幼生の分布は前回の調査時と大きく変わり、一部の調査点では依然として数千個/100L観察されたものの、多くの調査点では数個~100個/100L程度となりました。
3. 研究会による調査では、一部の漁場で殻長150μm以下の小型幼生が数千~数万個/100L観察されていますが、分布は局在傾向にあります。また、殻長250μmを超える大型幼生は減少傾向にあります。
4. 佐須浜のセンター試験連では、8月6日は原盤1枚1日当たり51.0個、7~9日は原盤1枚1日当たり10.8個の付着が観察されました。

## ▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果

調査点	表層水温(°C)	比重(σ 15)	透明度(m)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)						
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計	
1	27.4	23.3	8.0	52	413	297	66	20	848	
2	27.2	19.2	5.0	6	1,076	1,954	62	11	3,109	
3	26.8	23.6	11.5	2	44	31	3	1	81	
4	27.2	22.2	7.0	100	1,940	2,752	109	22	4,923	
5	26.8	22.1	7.0	3	26	53	18	4	104	
6	25.3	23.7	20.5	2	20	15	2	2	41	
7	24.9	24.6	18.0	1	6	1	1	0	9	
8	24.3	24.4	17.0	11	41	6	1	1	60	
9	波浪のため欠測									
10	25.1	24.1	13.0	1	23	8	0	1	33	
11	26.0	24.9	14.0	21	113	89	9	6	238	



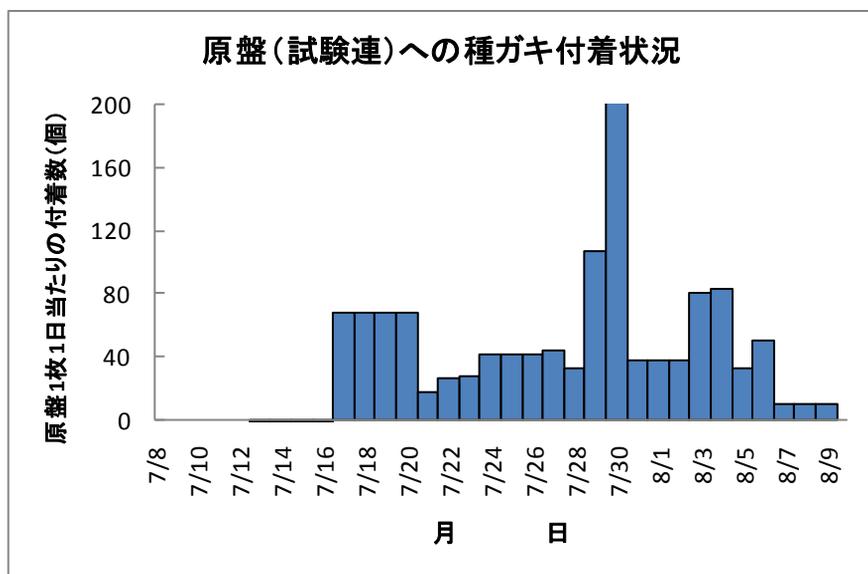
## ▼研究会による調査結果

観測研究会	調査点	月日	水温 (°C)	比重 ( $\sigma 15$ )	サイズ( $\mu m$ )別幼生数(個/100L)					合計
					<100	100~150	150~200	200~250	>250	
石巻湾	松前	8月6日 PM:2:30	27.5	22.3	700	5,000	50	4	5	5,759
	基幹滞		27.0	20.1	100	2,000	30	1	1	2,132
	尾崎		28.0	23.5	1,500	6,000	150	5	10	7,665
	生草		27.0	23.2	4,000	10,000	300	10	40	14,350
	新免4号(沖)		28.5	22.7	12,000	7,000	60	1	0	19,061
	新免4号(岸)		27.5	23.4	3,000	8,000	100	3	5	11,108
	長浜(東)		28.5	21.6	1,000	5,000	150	4	8	6,162
	長浜(西)		28.0	22.5	700	3,500	150	10	8	4,368
	小竹		26.0	22.9	2,000	5,000	70	3	2	7,075
石巻湾	松前	8月7日 PM:3:00	26.5	22.0	300	800	80	0	2	1,182
	基幹滞		29.0	21.8	200	400	35	0	0	635
	尾崎		27.5	23.4	800	1,500	70	3	5	2,378
	生草		27.5	23.4	600	1,000	30	1	0	1,631
	新免4号(沖)		27.0	23.2	200	600	50	6	2	858
	新免4号(岸)		27.0	22.2	7,000	10,000	250	6	6	17,262
	長浜(東)		28.0	20.4	300	500	50	2	2	854
	長浜(西)		28.0	21.5	150	400	100	10	9	669
	石巻湾		松前	8月8日 PM:3:30	25.0	23.6	200	400	70	3
基幹滞		24.5	23.4		100	500	80	5	2	687
尾崎		28.5	22.7		130	250	120	11	8	519
生草		28.5	23.7		150	800	250	15	7	1,222
新免4号(沖)		29.0	19.8		1,000	15,000	200	2	4	16,206
新免4号(岸)		29.0	20.8		500	10,000	70	1	1	10,572
長浜(東)		29.0	20.8		50	100	50	5	3	208
長浜(西)		29.0	21.8		20	100	35	4	6	165

## ○研究会の調査結果

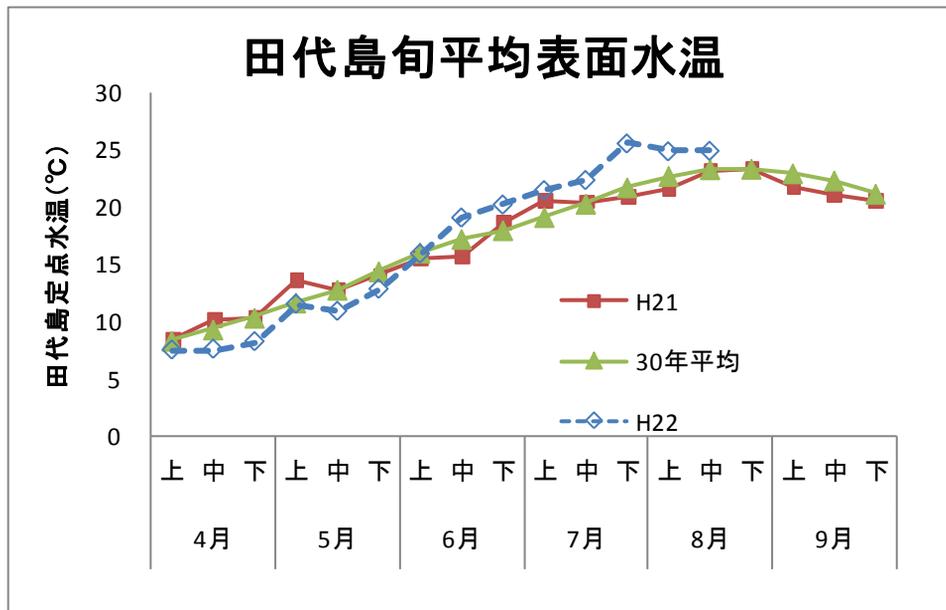
一部の漁場で殻長150 $\mu m$ 以下の小型幼生が数千～数万個/100L 観察されているが、分布は局在傾向にある。また、殻長250 $\mu m$ を超える大型幼生は減少傾向にある。

## ▼試験連への付着状況



○ 佐須浜のセンター試験連では、8月6日は原盤1枚1日当たり51.0個、7～9日の間原盤1枚1日当たり10.8個の付着が観察された。

## ▼水温の動向



### ○田代島定点の旬平均水温(表層)

7月下旬は平年より4°C程度高めで推移し、8月も引き続き水温の高い状態が続いている。

## ▼東北地方の1ヶ月予報(8月6日仙台管区气象台発表)

東北地方は平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の気温は、高い確率が60%です。東北南部の降水量は、平年並または少ない確率がともに40%です。東北北部の日照時間は、平年並または少ない確率がともに40%です。

週別の気温は、1週目は高い確率が80%、2週目は高い確率が50%、3～4週目は平年並または高い確率がともに40%です。

### [連絡事項]

1. 沖合では幼生の観察数が減少しています。ここ数日で原盤投入した、あるいは現在原盤投入をしている地先では、原盤への付着状況を確認しながら、幼生調査を継続して下さい。
2. 各地先での浮遊幼生観測結果は水産技術総合センター養殖生産部までFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。また、すでに原盤の投入が終了した地先においては原盤への付着状況についても連絡下さい。
3. 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
4. 次回の通報発行は8月12日(木)の予定です。関係する地先におかれましては、お盆の前日になりますが、連絡体制の確保をお願いします。